

青少年育成 茂原市民会議だより



茂原市少年の主張大会実行委員として活躍した中学生と家庭部会員

少しずつ活気がもどってきました。町中にも人の波が感じられます。人がいっぱい集まってワイワイできるっていいですね。町全体が盛り上がります。人がいっぱい集まれば、いろいろな人たちと話をすることができます。様々な人たちと関わることで人生観も変化し成長していくことなのでしょう。子どもたちも世の中に出るための学びができます。

市民会議は子どもたちの学び場として3つの事業を進めてきました。ジャンピング大会に代わってタッチバレーボールのミニ大会を実施しました。スポーツ推進委員の指導をいただき、青少年相談員との共催で、多くの方々の力をいただきました。少年の主張大会は中学生が運営をし、部会員が支援する方式です。前年の優秀賞の方の模範演技と全国大会優勝者の講演を取り入れました。標語コンクールは例年通りの実施でしたが、AIの出現による混乱も予想されます。継続、改善も含め、話し合いを深めてまいります。

これからも年々、改革を推進し、時代の流れに負けない活動を続けてまいります。みなさんの厳しくも温かいご指導、ご支援をお願いいたします。

会長 伊藤 雅敏

第12回青少年健全育成標語コンクール

今回は「平和」をテーマとして市内小中学生に対し標語を募集したところ、2,037点という多数の応募がありました。厳正なる審査の結果次の方々が入賞され、10月に表彰式が行われました。多数の応募ありがとうございました。

また、表彰式後に、辻維周氏（岡山理科大学教授）を講師に迎え「農地や交通を音で守る」という演題でご講演をいただきました。ありがとうございました。

環境部会長 齋藤 博

入賞作品一覧

<小学生の部>

	標語	学校名	学年	氏名（敬称略）
最優秀賞	ぼくたちが 未来の平和 守りぬく	五郷小学校	4	山中 結歩
優秀賞	守ろうよ 大事な命と 未来の平和	豊田小学校	3	片岡 美里
優秀賞	咲かせよう 心でつなぐ 平和の花	東部小学校	5	吉野 あいら
入選	おもいやり みんなでつなげる 平和な世界	東郷小学校	3	江澤 咲希
入選	みとめあい 笑顔あふれる 平和な世界	茂原小学校	5	鈴木 ひかり
入選	核兵器 この先ずっと 不要物	西小学校	6	丸 綾斗
入選	平和の種 みんなの笑顔 花開く	鶴枝小学校	6	麻生 夕菜
入選	守りぬこう 地球の平和と 花さく笑顔	萩原小学校	4	石渡 琉偉
入選	咲かせよう 手と手をつなぐ 平和の花	中の島小学校	6	梅津 英太
入選	大切な あなたの笑顔 守りたい	本納小学校	6	三室 冴
入選	変えたいな 平和にしたい この世界	豊岡小学校	6	末石 倅椰
入選	青い空 つながっている 平和への思い	二宮小学校	5	三枝 稜空

<中学生の部>

	標語	学校名	学年	氏名（敬称略）
最優秀賞	守ろうよ 世界の平和 僕たちが	本納中学校	3	飯島 浩太
優秀賞	忘れるな 落とした命の 尊さを	東中学校	2	内山 結々花
優秀賞	守ろうよ 地球の安全 みんなの命	早野中学校	1	今井 いちか
入選	気づいてる？ ささいな1日 大切に	富士見中学校	2	阿部倉 拓哉
入選	育てよう 平和を愛する その心	茂原中学校	3	須合 紗彩
入選	考えよう 平和な日々の ありがたさ	南中学校	2	松並 咲果



辻教授による講演会「農地や交通を音で守る」



標語コンクール表彰式

第33回茂原市少年の主張大会

10/15

今大会、最優秀賞に輝いたのは、本納中学校3年生の永嶋心尋さんによる『A I と生きる未来』です。A I の進歩が人間社会に及ぼす影響への不安を吐露しながらも、自分たちがすべきことをしっかりと理解した上で人とA I の上手な共存の方法を模索し、明るい未来を目指したいと訴える永嶋さんの主張は、高度情報化社会を生きる世代の決意表明のように響きました。

発表と審査の合間には、昨年度の優秀賞を受賞した松島杏珠さん（東中卒）と高校弁論大会全国1位の実績を持つ加藤舞さん（平成14年度早野中卒）をお迎えし、模範演技を披露していただきました。気持ちのこもった素晴らしい演技と共に、題材選びの大切さや表現の仕方まで事細かなアドバイスをくださり、大変貴重な時間となりました。

中学生実行委員による大会運営も素晴らしかったです。皆で作る主張大会がますます充実していくことを期待し、これからも応援しています。

家庭部会長 小倉 義久



最優秀賞を受賞した永嶋さん

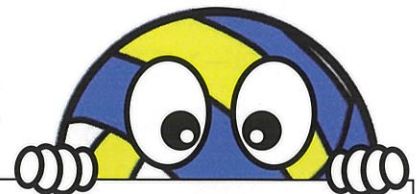


発表者の皆さん

	学校名	学年	氏名（敬称略）	題名
最優秀賞	本納中学校	3年	永嶋 心尋	A I と生きる未来
優秀賞	早野中学校	3年	金坂 ひなた	将来への対策
優秀賞	富士見中学校	3年	吉田 あゆか	スポーツの力、部活動の力

11/23

タッチバレーボール交流大会



令和元年の大雨災害、2年・3年のコロナ禍と3年間の中止があり、昨年のジャンピング大会にかわるタッチバレーボール体験会を経て、本年は令和2度目の大雨災害後でありましたが、新競技としてタッチバレーボール交流大会が5年ぶりに子どもたちを集めてスタートしました。

QRコードによるオンライン申込で小学生4年生～6年生を対象に募集しました。

応募は3チーム15名でしたが、共催の青少年相談員と主審のスポーツ推進委員とのチームワークで、低学年4名も巻き込み、和やかなプレ大会になりました。



11月23日の勤労感謝の休日に市民体育館では昭和はなわとびで盛り上がりましたが、令和は茂原発祥のタッチバレーボールです。

学校にボールがあれば低学年からボールになじみ、簡単ネットがあれば高学年はゲームを楽しめます。すそ野を広げることが大事ですね。

育成部会長 小倉 稔

青少年育成茂原市民会議構成団体のご紹介

茂原市PTA連合会 会長 北田 竜一

茂原市 PTA 連合会は、茂原市内の学校団体等の相互の連絡機関として、児童・生徒の教化育成並びに社会教育の向上を図ることを目的として発足しました。

少子化の影響を受け団体数は年々減っており、現在は小学校12校、中学校6校、幼稚園1園の19団体をもって組織しております。

今年度は、子どもの生活環境や学習環境の改善のために、茂原市教育委員会へ要望書の提出を行いました。内容については主に以下の3点となります。

- ・熱中症対策として、普通教室以外の特別教室へのエアコン設置。
- ・特別教育支援員の配置、増員。
- ・不審者対応のため、各園・学校に防犯カメラ等の機器の設置。

今後も、子どもの成長のために連合会組織として尽力していく所存です。

鶴枝小学校区青少年育成茂原市民会議 会長 小西 由文

鶴枝小学校は、昨年開校150年の節目の年を迎える事が出来ました。

本会では、6月に総会を書面決議にて開催し、年間計画を基にこれまで活動を行ってきました。11月には「つるえっ子わくわくまつり」が4年ぶりに開催されました。

鶴枝小学校の校庭や体育館にて飲食類やゲームなど多種多様な出店を開設し、本会をはじめ、PTA役員や社会福祉協議会、地域の民生委員がそれぞれの運営を行い、子どもたちや保護者、地域の方々が自由に楽しく「まつり」を楽しんでもらいたいという想いが詰まった行事です。その中で、本会は、「昔遊び」の場を設定し、竹馬やこま、けんだま、竹とんぼ、めんこ、かるた、あやとりなど、子どもたちに遊び方を教え、一緒に楽しいひとときを過ごしました。



また、「クリーン活動」の活動は、コロナ禍の状況でも感染症対策をしながら行ってきましたが、今年度も鶴枝地区の各自治会と協力して、それぞれにある公園や神社の清掃活動を子どもたちと一緒にいき、地域美化作業を行いました。



コロナウイルス感染症の影響も回復し、少しずつ活動ができるようになってきましたが、学校、地域と共に協力しながら、本会の活動が充実したものになるように今後も邁進していきたいと思っております。

次号

(一社) 茂原青年会議所および萩原小学校区
青少年育成茂原市民会議をご紹介します。

発行日：令和6年2月1日

編集・発行：青少年育成茂原市民会議

発行責任者：会長 伊藤 雅敏

事務局：茂原市道表1番地

茂原市教育委員会生涯学習課内

TEL0475(20)1559